


氏名	つじ しんじ 辻 伸司			
生年月日	昭和40年生	住所	大阪府八尾市	
品目	<p>花桃（花木）等（はなもも（かぼく）とう）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 神立地域は府内の切花栽培の主産地で花木を促成栽培（出荷） ・ 花桃は地域の代表的な切り花で、桃の節句（3月3日）に需要が集中 ・ 江戸時代末期頃に仏花の産地から草花の栽培方法や花木の販売が伝わったとされる ・ ムロ（法面の土室）や炭火、ガラス温室、石油ストーブ等を時代に応じて活用 ・ 昭和40年に八尾市花き園芸組合連合会を創立して技術の継承し防除情報を共有 			
技術	<p>花桃の高精度の開花期調整と水田輪作等による環境保全的な花き栽培</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 桃の節句に開花するよう花桃を池に浸けて休眠打破し、ムロで加温して開花を促進 ・ 防虫ネット等の耕種的防除により、必要最低限の農薬散布で高品質な切花を出荷 ・ 品質について大阪鶴見花き地方卸売市場や消費者から高い評価 			
活動状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昭和60年の学校卒業後に、家業の花弁農家を継承。 ・ 花木・切花、菊と水稻の輪作（約30a）により主に市場出荷 ・ 出荷組合の会合において栽培技術の指導や情報共有を実施 ・ 小売店経営者や卸売市場職員の圃場視察を年間2～3回程度受入れ、情報交換 			
相談に 応じられる 分野・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開花時期の調節技術などの地域の伝統的栽培手法 ・ 抵抗性品種の導入や田畑輪換等による農薬散布量の最少化技術 			
受賞歴等	・			
主な役職	・ JA大阪中河内神立北実行組合長（平成28年4月～現在）			
HP				

